

約4年ぶり!

社協だより うした

特集号

約4年ぶりに社協だよりうしたが発行されます。久しぶりの社協だよりでは、10月5日、6日に行われた防災訓練・防災フェアについて皆さまにお伝えします。本号から、比治山大学現代文化学部マスコミュニケーション学科の林ゼミ生6名(3年生)に、ゼミ活動として社協だよりうしたの作成に協力いただいています。



～10/5・6 防災訓練・防災フェア～

防災訓練・防災フェアとは牛田学区自主防災会協議会と牛田学区社会福祉協議会が主催したイベントです。牛田小学校グラウンド・体育館で実施しました。5日午前には防災意識を高めるイベント・防災フェアを行い、午後から6日早朝まで実際に防災訓練(防災キャンプ)が行われました。

防災訓練



家で防災について取り組んでいることはなかったけど、意識を変えるきっかけになりました

「お母さんが倒れたらどうする？」
「胸骨圧迫する！」
「先にお隣さんに助けを求めてね」
という会話がありました。子どもがするには胸骨圧迫は大変だったそうです。



広島東消防団の方々にお話を伺いました。
「牛田地区の皆さんはとても積極的で、地域内のつながりが強く、防災への意識がとても高いと感じました」
「常日頃から防災への備え、近所の方との声掛けを徹底してほしいです」



避難所体験・一泊防災キャンプ テント設営時の様子

一緒にいたスタッフがテント設営の手伝いをするので初心者でも安心して参加することができていました！



防災について考えるよい機会になりました！
(参加者より)

夕食時の様子

テント設営の後、炊き込みご飯と味噌汁が炊き出し形式で提供されました。外に設置されたテーブルで皆さん食事を楽しんでいました。親子が楽しそうに食事をするなど、和やかな雰囲気がありました。



アクティビティの開催

子供たちはグラウンドで「10mを何歩で歩けるか」という計測を行い、ゲーム感覚で防災意識を高めていました。また、災害時に役立つロープの結び方講座も開催され有意義な時間を過ごしました。



2日目は朝のラジオ体操、テントや会場の片付け、閉会式を実施しました。

よく眠れた人もいれば、なかなか寝れなかった人も……。普段ではできない経験ができました。



防災フェア



車大好き!! 消防車に乗るのが楽しみ♪
ホースの消火体験で、真ん中めがけて上手に放水できたよ!!

カッコいい服と車でにこにこの地域の子供たち。代わるがわるたくさんの子が乗りに来て大人気でした! 大きい輸送車にも乗れて満足だったとのこと。



車好きの年中さん。
モルックもお母さんと一緒に点数を数えながらしっかり楽しんでいました!



社会福祉法人交響 きつつき共同作業所
施設利用者の方が作ったお菓子、雑貨を販売していました。商品が売れることで利用者の方の給料になるそうです。



広島女学院大学の学生さんは地域を盛り上げるためにボランティアで参加！ポップコーンを販売していました。子供たちが将来、私たちのようにボランティア活動することを望んでいるそうです。



こども会ではモルックを実施しました。このようなイベントを通じて世代を超えたコミュニケーションができます。高齢化が進んでいますが、子供と大人が住みやすい牛田をみなさんで作りましょう！



編集後記

作成にあたり、皆さまと共に防災訓練・防災フェアに参加し、インタビューを実施致しました。ご協力ありがとうございました。引き続きよろしくお願いいたします！

・初めての取材だったにも関わらず、温かく質問に答えてくださり、ありがとうございました。比治山大学のキャンパスに近い牛田を盛り上げる活動ができて嬉しいです。牛田の素晴らしさが伝わる社協だよりを作れるように頑張ります！次回のイベントも楽しみです！

(岡本 詩音・おかもと しおん、奥本 海都・おくもと かいと、
關根 駿弥・せきね しゅんや)

・拙い取材であったにも関わらず、皆さんが暖かく応じてくださったのがとても嬉しかったです！次回の社協だよりでもイベントの魅力を伝えられる記事を書けるようにがんばります！（山本 初音・やまもと はつね）

・初めての取材で緊張しましたが、皆さん快く取材を引き受けてくださりありがとうございました。牛田をもっと盛り上げられるように頑張ります！（新谷 和哉・しんたに かずや、田端 真衣・たばた まい）

第25号 発行日 令和6年11月1日 牛田学区社会福祉協議会
発行責任者 木原政弘

TEL&FAX 082-227-1952

E-Mail: usita-syakyou@sky.megaegg.ne.jp

